

# 令和8年度 生徒会スローガン

「環（めぐる）」

～いい状態を循環し、輪が広がる東部中～

## 在籍生徒数・家庭数

(5月1日現在)

| 学 年 | 男 子 ( ) 外数 | 女 子 ( ) 外数 | 計 ( ) 外数  | 家庭数       |
|-----|------------|------------|-----------|-----------|
| 1 年 | 57 (副 3)   | 70         | 127 (副 3) | 105 (副 3) |
| 2 年 | 63         | 70         | 133       | 132       |
| 3 年 | 71         | 55         | 126       | 125       |
| 全 校 | 191 (副 3)  | 195        | 386 (副 3) | 362 (副 3) |

## 職員組織

校長 市川 寿 教頭 笠原 健史 教務主任 田中 美和子 教務副主任 林 一穂・藤澤 賢太郎  
◎学年主任 ○学年副主任

| 年 組 | 一 年        | 二 年         | 三 年        |
|-----|------------|-------------|------------|
| 1 組 | ○古屋 哉子(理科) | 関 涼花(数学)    | ◎伊藤 秀樹(数学) |
| 2 組 | 宮林 晟也(国語)  | 太田 悠斗(数学)   | 太田 隆一(保体)  |
| 3 組 | 由井 智也(社会)  | ○若林 翼(美術)   | 古市 慧太(国語)  |
| 4 組 | ◎新田 香(英語)  | 伊藤 諒(理科)    | 宮島 玲美(音楽)  |
| 副担任 | 伊藤 亜祐雅(保体) | ◎藤澤 賢太郎(社会) | ○林 一穂(社会)  |
| 副担任 | 武藤 裕香(国語)  | 植松 秀生(保体)   | 林 樹(技術)    |
| 副担任 | 矢島 正幸(理科)  | 葛城 遥(英語)    | 伊藤 綾華(家庭)  |
| 副担任 | 波多野 まみ(理科) | 田中 美和子(英語)  |            |

|       |       |       |        |
|-------|-------|-------|--------|
| 若草担任  | 植松 秀生 |       |        |
| 蒼天1担任 | 伊藤 綾華 | 蒼天2担任 | 伊藤 亜祐雅 |

|                    |        |            |               |
|--------------------|--------|------------|---------------|
| 図 書 館 長            | 市川 寿   | サポート教室     | 松尾 美佐子        |
| 研 究 主 任            | 宮林 晟也  | 不登校等支援員    | 中村 千春         |
| 生 徒 指 導 主 事        | 藤澤 賢太郎 | 特別支援教育支援員  | 伊藤 良人         |
| 進 路 指 導 主 事        | 林 一穂   | 特別支援教育支援員  | 小平 千加子        |
| 保 健 主 事            | 小島ひろ江  | 特別支援教育相談員  | 長瀬 美穂         |
| 特別支援教育コーディネーター     | 植松 秀生  | 用 務 員      | 牛山 茂一         |
| 特別支援教育コーディネーター     | 伊藤 綾華  | 給食調理員(室長)  | 河西 孝子         |
| こどもサポートコーディネーター    | 伊藤 綾華  | 給 食 調 理 員  | 佐々木 香         |
| コミュニティスクールコーディネーター | 田中 美和子 | 給 食 調 理 員  | 坂本 綾子         |
| 小中一貫教育コーディネーター     | 古屋 哉子  | 給 食 調 理 員  | 小口 久美子        |
| 学 校 司 書            | 濱 真由美  | 給 食 調 理 員  | 吉江 みどり        |
| 養 護 教 諭            | 小島 ひろ江 | 教員業務支援員    | 上島 妙美         |
| 栄 養 教 諭            | 臼井 望   | スクールカウンセラー | 宮田 京子         |
| 初 任 研 指 導          | 守屋 守   | 部活動指導員     | 野沢 明夫         |
| 事 務                | 高木 健至  | A L T      | トゥルーリー・ヴィンガート |
| 事 務                | 本間 理江  | PTA事務局     | 田中 美和子        |

# 歩み

東部中学校は、大規模校となった長峰中学校の適正規模化を目的に、昭和61年4月に開校、本年度で開校41年目を迎えました。

開校当初は校歌がなく、全校合唱で「大地讃頌」を歌っていましたが、どうしても心のよりどころとしての校歌が欲しいということになり、北澤敏郎先生に作詞を、伊藤温先生に作曲をお願いし、開校3年目の昭和63年3月に校歌が制定されました。「大地讃頌」は今でも本校の第2校歌として歌い継がれています。

また、開校と同時に校章制定委員会が発足。願いや图案を広く地域から募集し、検討を重ね、生徒による投票を経て、昭和61年度に決定しました。

八ヶ岳の峰々を四つの角に配し、その中に豊かに広がる緑を、真ん中に茅野市の市章と東部中学校の「東」の字を配置したのですが、四角には東部中学校の学校目標「開拓」「敬愛」「連帯」「感動」の4つの意味がこめられています。八ヶ岳の麓の雄大な自然に囲まれたこの学舎で、地域の方々に支えられながら勉学にいそしみ、立派な校風と伝統を築き上げながら、人間性・創造性豊かな生徒になって欲しいという、大きな願いが表されているものです。

## CAMPUS CALENDER

|   |                                                         |    |                                            |
|---|---------------------------------------------------------|----|--------------------------------------------|
| 4 | 入学式・1学期始業式<br>生徒会入会式<br>全国学力学習状況調査<br>参観日 30日(木)        | 10 | 第41回八ヶ嶺祭<br>音楽会・運動会<br>中体連新人戦<br>保健教育講演会   |
| 5 | 生徒総会①<br>地区生徒会                                          | 11 | 2学期期末テスト<br>手作り弁当の日<br>生徒会選挙<br>参観日 13日(金) |
| 6 | 中体連夏季大会<br>1年自然の森キャンプ<br>1学期期末テスト<br>参観日 2日(火)          | 12 | 個別懇談会<br>生徒総会②<br>2学期終業式<br>年末年始休業(12/24～) |
| 7 | 2年八ヶ岳登山<br>1学期終業式<br>吹奏楽コンクール<br>夏期休業(7/25～)<br>3年個別懇談会 | 1  | 年末年始休業(～1/6)<br>3学期始業式<br>小中連携の日           |
| 8 | 夏期休業(～8/19)<br>2学期始業式                                   | 2  | 3学期期末テスト<br>参観日 4日(木)                      |
| 9 | 2年職場体験学習<br>2学期中間テスト                                    | 3  | クラスマッチ<br>3年生を送る会<br>3学期終業式<br>卒業証書授与式     |

## 茅野市立東部中学校

〒391-0011 長野県茅野市玉川 10030 番地

TEL 0266-79-5050

FAX 0266-79-5242

E-mail tobu.jhs@suwa-ngn.ed.jp



茅野市立

# 東部中学校

(令和8年度)



東部中学校校歌  
作詞 北澤敏郎  
作曲 伊藤 温

朝夕べ燃え立つ雲に  
山に啓示を受けて  
知を磨き体鍛えて  
朋どちは敬い愛し  
礎を築かんわれら  
伝統を創らんわれら

若草の萌ゆる心に  
蒼天の深き心に  
求めゆく理想は高く  
吾らみな大志を抱き  
自らを拓かんわれら  
新しく進まんわれら

藜科の山を仰ぎて  
八ヶ嶺の引ける裾野に  
空広く大気澄みたる  
高原に学舎立てり  
集い来て学ばんわれら  
手を取りて励まんわれら

学校教育目標

「豊かな人間性と創造性を培う教育」

『開拓』『敬愛』『連帯』『感動』の実現をめざして

学校長 市川 寿



自己実現を目指し、進んで創造し実践する力。自他の人格を尊重し、互いに認め合う敬愛の心。互いに協力し、高め合える人間関係。美しさに共感する豊かな感性。それらを具体目標として「豊かな人間性と創造性を培う教育」に向け、本年度も着実に歩みを進めたいと考えています。

令和8年度の東部中学校の重点目標は、

「**幸動**」[こうどう] ～ウェルビーイングな東部中～

凡事徹底 自ら学ぶ 地域で学ぶ 共に育つ

重点1：授業改善（体験とICT・生成AIの利活用等）  
自ら学びに向かい 友と深め合う豊かな学びの構築 学びの確かさ・豊かさの確立

重点2：学級づくり（安心安全の人間関係づくり）  
自分を大切にし 温かい他者意識のある仲間づくり 温かく豊かな心の伸長

重点3：地域づくりへの参画（地域とともにある学校）  
地域の一員として 地域づくりに参画できる生徒 郷土愛（市民性）の育成

です。

大切にしたいのは、日々の何気ない「行動」を、自らその意味を見出し、自分にとっても仲間にとってもよりよいものとするよう「考動」（考え行動）していくこと。そういった自分そして仲間を大切にしていける日々の考動（積み重ね）が、「自分」を「みんな」を輝かせていくこと。つまり、東部中生の誰にとっても「幸せ」につながっていくことです。

東部中は、自分そしてみんなのそれぞれのよさ・輝き（個性）を尊重し、それぞれの多様性を温かく包み込んで、一人ひとり誰もが安心安全に生活できる学校であり、誰もが「幸せ」になることをみんなで目指す学校です。そのために一人ひとりが今自分にできる最善の道を考え「考動」し、本校の重点目標である「幸動」にぜひつながってほしい。すべての人が「ウェルビーイングな東部中」を創り上げてほしいと願っています。

以上のことを達成していくための具体として、目の前にある当たり前のことを徹底してやり抜くことの価値に触れる「凡事徹底」、探究的な学びを軸とした学びの確立を目指す「自ら学ぶ」、地域との連携を生かし地域づくりに参画し地域とともにある学校として「地域で学ぶ」、そして今後の共生社会の実現のため、実体験はもとよりICT・生成AIを利活用し東部中学校区として小中一貫校として、ひいては幼保小中高大、地域全体が連携し合って「共に育つ」ことを掲げました。これらのことを、全ての教育活動において大切にしていきます。

同時に、今年度の生徒会の目指す『環（めぐる）』～いい状態を循環し、輪が広がる東部中～を、もう一つの大切な柱として、学校生活の更なる向上を全校で目指していきます。

本年度も、教職員が丸となって、生徒のよりよい育ちのために精一杯取り組んでいきたいと考えています。保護者の皆様や地域の皆様、学校をお支えいただいている多くの皆様方の温かいご理解とご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

